

このたびは、本製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。  
本書は、クローニングソフトウェア(CS-R30)の取扱説明書です。  
CS-R30は、IC-R30をパソコンで設定するためのソフトウェアです。

## ■ 動作環境

CS-R30をご使用いただくには、次の動作環境が必要です。  
※すべてのパソコンでの動作を保証するものではありません。

### ◎ 対応OS

Microsoft® Windows® 10(32/64ビット)  
Microsoft® Windows® 8.1(32/64ビット)  
(Microsoft® Windows® RTを除く)  
Microsoft® Windows® 7(32/64ビット)  
※本書では、Microsoft® Windows® 10を例に説明します。

### ◎ USBポート(USB1.1/USB2.0/USB3.0装備)

環境に応じて、下記のどちらかでご使用ください。

#### < USBケーブル(A-microBタイプ)を使用する場合 >

- IC-R30に付属のUSBケーブルを使用してください。  
※USB HUBなどをお使いになると認識されないことがあります。

#### < microSDカード(市販品)を使用する場合 >

- 読み込みには、メモリーカードリーダー、またはSDカードスロットが必要です。  
※IC-R30を「SDカードモード」に設定して、USB接続をすると、メモリーカードリーダーやSDカードスロットは不要です。  
詳しくは、IC-R30活用マニュアルをご覧ください。

## ■ クローニングするときのご注意

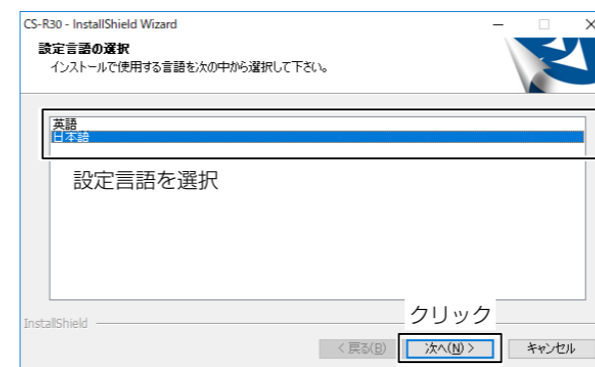
- ◎ IC-R30の設定データ(icfファイル)を編集するときは、データの消失を未然に防ぐため、設定されているデータをCS-R30に読み込んでからパソコンに保存するか、microSDカードに保存してから開始してください。  
※設定データをバックアップしておくと、IC-R30のデータを消失したときでもデータを復元できます。
- ◎ クローニングしているときは、絶対にIC-R30とパソコンの電源を切ったり、USBケーブルを抜いたりしないでください。  
途中で電源を切ったり、USBケーブルを抜いたりすると、データが消失する原因になります。
- ◎ 設定データをmicroSDカードに保存中、または設定データをIC-R30に読み込んでいるときは、絶対にIC-R30の電源を切らないでください。  
途中で電源を切ると、データが壊れたり、消失したりする原因になります。

## 登録商標/著作権

アイコム株式会社、アイコム、Icom Inc.、アイコムロゴは、アイコム株式会社の登録商標です。  
Microsoft、Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。  
その他、本書に記載されている会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。  
本書の内容の一部、または全部を無断で複写/転用することは、禁止されています。  
本ソフトウェア、および本ドキュメントは、アイコム株式会社が著作権を保有します。

## ■ クローニングソフトウェアのインストール

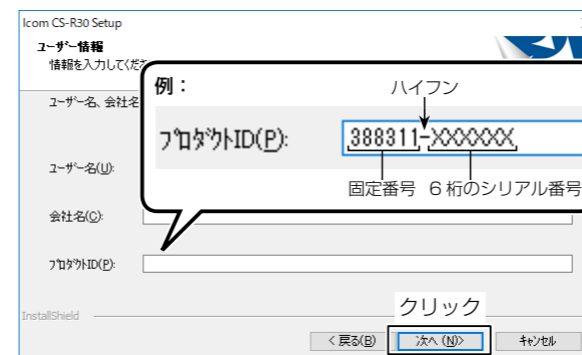
1. 管理者権限でログオンします。  
※ほかのソフトウェアを起動しているときは、すべて終了してください。
2. CS-R30のCDをCDドライブにセットします。
3. CD内の「CSR30」フォルダーに格納されている「setup.exe」をダブルクリックして、インストーラーを起動します。  
※「ユーザーアカウント制御」画面が表示されたら、〈はい(Y)〉をクリックします。  
※ご使用のパソコンで、ファイルの拡張子を表示したいときは、「エクスプローラーのオプション」の表示設定を変更してください。
4. 「設定言語の選択」画面が表示されますので、「日本語」、または「英語」から選択して、〈次へ(N)>〉をクリックします。



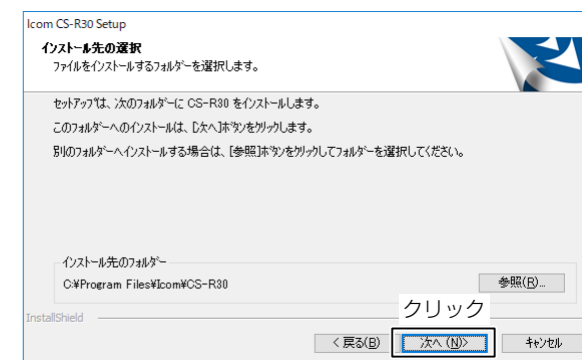
5. 「CS-R30 セットアップへようこそ」画面が表示されますので、〈次へ(N)>〉をクリックします。



6. 「ユーザー情報」画面が表示されますので、ユーザー名、会社名、プロダクトIDを入力します。  
入力完了後、〈次へ(N)>〉をクリックします。  
※【プロダクトID】欄には、「388311-(6桁のシリアル番号)」を入力してください。  
CDに記載のシリアル番号が「XXXXXX」のときの入力例は、「388311-XXXXXX」になります。



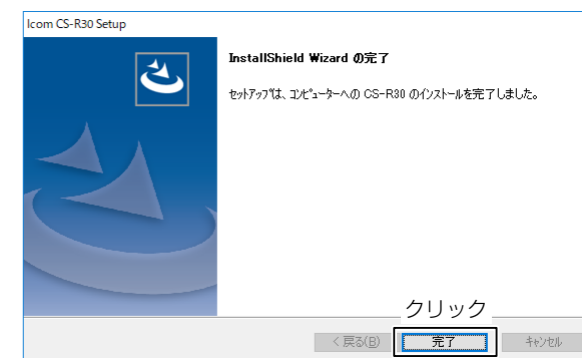
7. 「インストール先の選択」画面が表示されますので、〈次へ(N)>〉をクリックします。  
※別のフォルダーを選択する場合は、〈参照(R)...〉をクリックし、任意のフォルダーを選択します。



8. 「Windows セキュリティ」画面が表示された場合は、〈インストール(I)〉をクリックします。



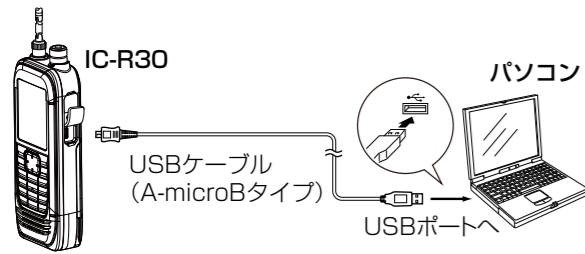
9. インストール完了後、「InstallShield Wizardの完了」画面が表示されますので、〈完了〉をクリックします。



10. CDを取り出します。
11. 〈スタート〉をクリックすると、[CS-R30]プログラムグループが表示されます。  
また、デスクトップにクローニングソフトウェア(CS-R30)のショートカットが作成されます。  
※アンインストールは、〈スタート〉→[設定]→[システム]にある[アプリと機能]からできます。

## USBケーブルを使用する場合

### ■ パソコンと受信機の接続



### ■ イニシャルセットアップ画面

CS-R30を起動すると、「イニシャルセットアップ」画面が表示されます。

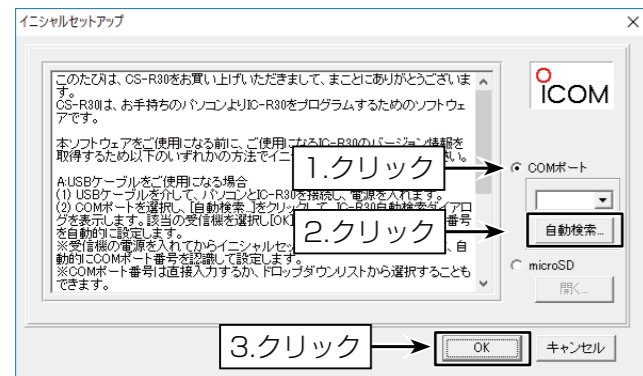
本ソフトウェアをご使用になる前に、ご使用になるIC-R30のバージョン情報を取得するため、イニシャルセットアップをしてください。

#### ご注意

再度、イニシャルセットアップをする場合は、〈スタート〉→[すべてのアプリ]→[CS-R30]の[CS-R30イニシャルセットアップ]をクリックしてください。

IC-R30がUSBケーブルでパソコンに接続され、電源が入っているかを確認します。

※接続されていない場合、COMポートの自動検索ができません。



1. 「COMポート」と表示されたラジオボタンをクリックします。
2. 〈自動検索...〉をクリックします。
  - 「IC-R30 自動検索」画面で、接続されている受信機を選択し、〈OK〉をクリックすると、COMポート番号が入力されます。
3. 〈OK〉をクリックします。
  - クローニング画面が表示されます。

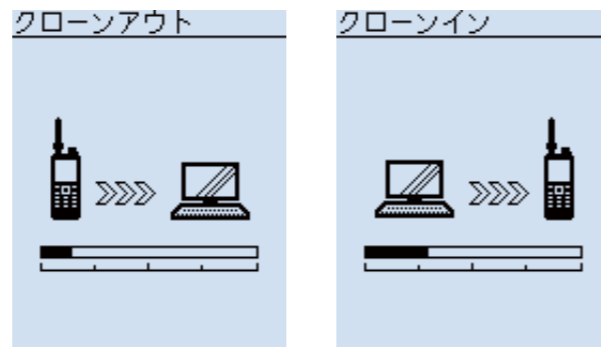
### ■ クローニングのしかた

クローニングでは、IC-R30の設定データをCS-R30に読み込んで、任意のメモリーチャンネルに周波数を書き込むなどの編集ができます。

1. IC-R30を「クローンモード」に設定します。  
(MENU > その他 > クローン > クローンモード)
2. をクリック、または[クローン(C)]メニューの[読み込み←受信機(R)]を選択して、IC-R30の設定データを読み込みます。  
※すでにパソコンに保存しているicfファイル編集する場合は、 をクリック、または[ファイル(F)]メニューの[開く(O)]を選択します。  
※CS-R30への読み込みが完了すると、IC-R30は再起動します。
3. CS-R30に読み込んだIC-R30の設定データを編集します。  
※編集方法について詳しくは、CS-R30のヘルプをご覧ください。
4. IC-R30を「クローンモード」に設定します。
5. をクリック、または[クローン(C)]メニューの[書き込み→受信機(W)]を選択して、IC-R30に設定データを書き込みます。

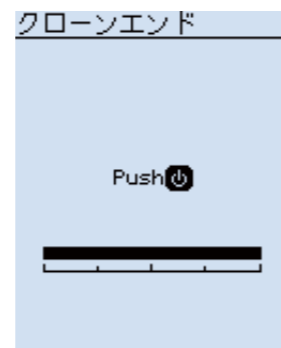
#### ご注意

書き込みを実行すると、IC-R30の現在の設定データがすべて上書きされます。



IC-R30から読み込み中 IC-R30に書き込み中

6. IC-R30への書き込みが完了すると、下の画面が表示されます。  
IC-R30の電源を入れなおすと、クローニングした内容で運用していただけます。

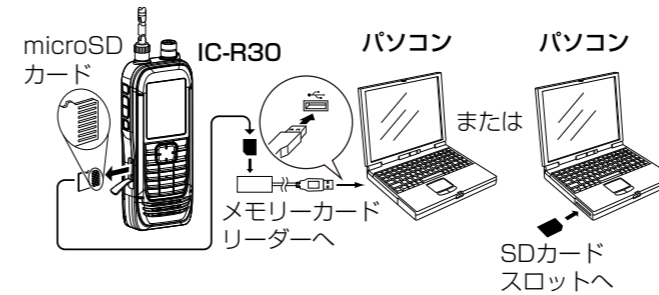


IC-R30の表示(書き込み完了後)

## microSDカードを使用する場合

### ■ パソコンへのファイル保存

1. IC-R30の設定データを、microSDカードに保存します。  
※保存方法は、IC-R30簡易マニュアルをご覧ください。
2. IC-R30の電源を切り、IC-R30からmicroSDカードを取りはずします。
3. 取りはずしたmicroSDカードを、下図のように、パソコンに接続されたメモリーカードリーダー、またはSDカードスロットに挿入します。
4. microSDカードの「IC-R30」フォルダーにある「Setting」フォルダーからIC-R30の設定データ(icfファイル)をパソコンの任意のフォルダーにコピーします。  
※「Setting」フォルダーへのアクセス方法は、「microSDカードへのファイル保存」をご覧ください。



#### ご注意

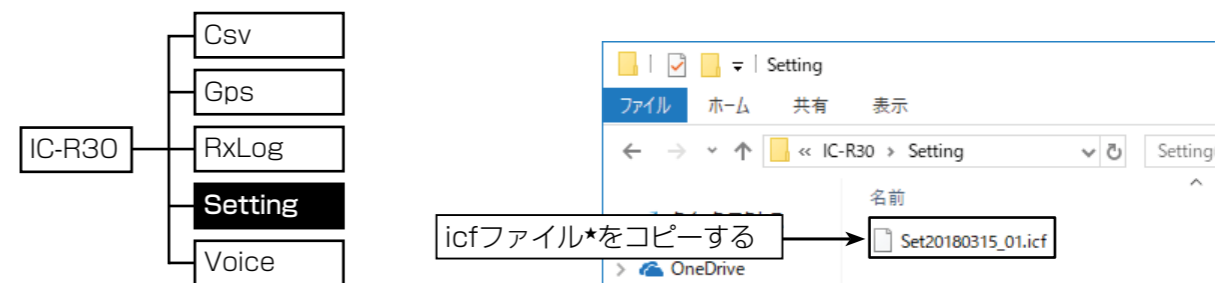
はじめて使用するmicroSDカードをお使いになるときは、IC-R30でmicroSDカードをフォーマット(初期化)してください。  
※IC-R30でのフォーマット方法は、IC-R30簡易マニュアルをご覧ください。

### ■ microSDカードへのファイル保存

CS-R30で編集後、設定データをIC-R30で使用するmicroSDカードに保存するときは、下記を参考にIC-R30の「Setting」フォルダーにコピーしてください。

※ IC-R30での読み込み方法は、IC-R30活用マニュアルをご覧ください。

#### ◇ microSD カードの階層について



★ファイル名は、拡張子を除く半角20文字以内(全角のみの場合は10文字以内)で設定してください。

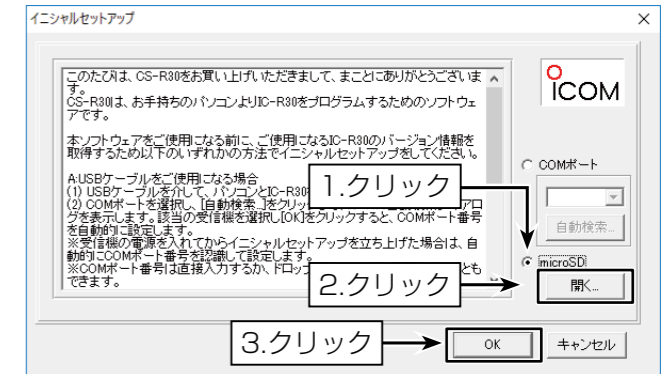
### ■ イニシャルセットアップ画面

CS-R30を起動すると、「イニシャルセットアップ」画面が表示されます。

本ソフトウェアをご使用になる前に、ご使用になるIC-R30のバージョン情報を取得するため、イニシャルセットアップをしてください。

#### ご注意

再度、イニシャルセットアップをする場合は、〈スタート〉→[すべてのアプリ]→[CS-R30]の[CS-R30イニシャルセットアップ]をクリックしてください。



1. 「microSD」と表示されたラジオボタンをクリックします。
2. 〈開く...〉をクリックします。
3. パソコンに保存した設定ファイルを選択し、〈OK〉をクリックします。
  - クローニング画面が表示されます。
4. CS-R30に読み込んだIC-R30の設定データを編集します。  
※編集方法について詳しくは、CS-R30のヘルプをご覧ください。